

8月の行事案内

- 8月7日(土) 18:00~19:30
ツバメのねぐらい観察会 (定員40名) ※雨天中止
- 8月8日(日) 10:00~12:00 (定員30名)
ぶち楽しいバードウォッチング⑤ ~定点観察に挑戦!~
- 8月12日(木) 19:00~21:00
流れ星観察会(入館料不要) ※雨天中止

※「楽しい俳句教室」「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は会員制のため、参加できません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★バードウォッチング(土・日・祝)(11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
 - ★楽しい工作教室(土・日・祝)(14:00~15:00)(定員30名)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
7月は「木でカニを作ろう」です。予約は6/25(金)開始です。
 - ★こども あそびのひろば(土のみ)(15:00~16:00)(定員約15名)
4月から始まった新プログラムです!自然の中で楽しく遊ぼう!
- 7/3「目玉シールあそび」 7/10「はだしてGoTo砂浜」
7/17「見てみよう!とんぼ」 7/24「はだしてGoTo砂浜」 7/31「見てみよう!さかな」
- ★楽しい紙芝居(日・祝)(15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
 - ★ビデオ上映(日・祝)(15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。
- ※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

- TV取材 KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は6月23日(水)の予定です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え:②…幼鳥の口の中は赤色

SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2021年 7月号 No.243

ヤマトオサガニ →



7月の見どころは
干潟のカニ



↑ コメツキガニ →



↑ ハクセンシオマネキ



園内の干潟には潮の満ち引きがあり、潮が引いたときにたくさんのカニが見られます。最も数が多いのは白いハサミが特徴のヤマトオサガニです。その他にも砂地にすむハクセンシオマネキや砂団子を作るコメツキガニなどがいます。

干潟のカニたちは、生き物の死体や泥にいるプランクトンなどを食べます。そのため、干潟をきれいにする役割があります。また、シギやチドリなどの野鳥のエサにもなるので、干潟という環境にはなくてはならない大切な生き物なのです。

干潟のカニはビジターセンターからでも観察できるので、干潟が出ている時間にスコープで探してみてください。

7月の行事

夏休みは工作教室!

7月21日(水)~8月31日(火)

14:00~15:00 休園日(月曜日)以外は毎日実施

普段は土日祝日に行っている工作教室を、夏休みの間は休園日以外、毎日開催します。内容は一週間ごと(水~火)に変わります。定員は各日先着30名です。申込期間は前半3メニュー(①~③)は7月7日(水)開始、後半3メニュー(④~⑥)は7月28日(水)開始です。

※19歳以上の方は入館料200円が必要です。

工作のメニュー

- ①きらら浜カレンダー
- ②石で魚を作ろう
- ③フォトスタンド
- ④貝がらで絵を描こう
- ⑤木で昆虫を作ろう
- ⑥貝がらモビール

7月の行事は次のページにもあるよ

7月の行事案内

3日(土) 19:00~21:00

夜の公園探検
雨天中止

夜の園内を散策しながら、夜に活動する生き物を探します。(定員:40名)
申込みは6月19日(土)からです。

10日(土) 10:00~12:00

トンボ観察会
雨天中止

色とりどりのトンボを観察しましょう。網で捕獲にも挑戦します。(定員:40名)
申込みは6月26日(土)からです。

11日(日) 10:00~12:00

ぶち楽しいバードウォッチング④
~今年生まれの幼鳥探し~

園内で幼鳥を探し、どんな鳥が繁殖しているのかを調べます。(定員:30名)
申込みは6月27日(日)からです。

24日(土) 7:00~10:00

夏休み子ども早朝観察会
雨天中止

園内と隣の干拓地で生き物観察と捕獲をします。(定員:小学生先着20名)
申込みは6月24日(木)からです。

31日(土) 19:00~21:00

夏の天体観察教室
雨天時は館内でスライド上映

天体望遠鏡で夜空の星や惑星を観察します。講師:宇部天文同好会(定員:50名)
申込みは7月17日(土)からです。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

秋吉台の自然をたずねて

6月6日(日)に、秋吉台で観察会を実施しました。当日は薄雲の観察しやすい天候で、ホトトギスやホオアカ、セッカなどがさえずる姿が観察できました。途中カッコウの飛翔姿も見られ、参加者もびっくり!後半は博物館で秋吉台の歴史について学ぶことができました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

1. この時期は幼鳥と成鳥と一緒にいるのを見かけることがあります。ハシボソガラスの幼鳥と成鳥はどこで見分けられるのでしょうか?

- ① つばさの色 ② 口の中の色 ③ 足の色 答えはウラにあ

レンジャー絵日記



「五月二十日(日) 晴」
本日は「干潟の生き物観察会」で、干潟に降り立った「なまこ」を探して、いざ! バタバタと「音」を聞きました。キジのメスは全長六センチメートルですが、草地に生息し、地味な色なので、自分の目では見えない。突然の出現にびっくりしましたが、キジも大勢の人がそばに来て驚いたのじゃ。驚かさないでね。

きらら浜の自然情報



5月後半から園内でホトトギスが確認されています。ホトトギスは東南アジアから渡ってくる夏鳥で、ウグイスの巣に卵を産み、子育てをさせるのが特徴です。林で見られる鳥で、園内ではあまり見られなかったのですが、樹木が育ち、子育てをするウグイスも増え、近年では見られる機会が増えています。葉が繁る場所にいることが多く、姿は見つけづらいのですが、オスの「特許許可局」という鳴き声をたよりに探してみてください。

夏になると園内ではウチワヤンマが見られるようになります。大きさは8cmくらいの大型のトンボで、体色は黄色と黒色の縞模様です。腹の先には縁が黒色で、真ん中が黄色のうちのよう部分があるのが特徴です。淡水池やヨシ原池など開けた池で見られ、水面近くのヨシの先や枝先にとまっていることが多いので、体のつくりをじっくり観察してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑111

シジュウカラ 全長15センチ

一年中見られる留鳥で、樹林帯で見られ、昆虫や木の実を食べます。腹に黒色の線があり、太いのがオスで、細いのがメスです。鳴き声は「ツピッ」や「ジュクジュク」などで、子育ての時期になるとオスはメスにアピールするために「ツピッピ」や「ツツピ」などを繰り返して鳴きます。

